



消火活動、安全・迅速・確実に

(大島支部消防操法大会)

第41回「大島支部消防操法大会」が瀬戸内町であり、龍郷町消防団も出場しました。荒波地区の団員が、小型ポンプとポンプ車の部で日頃の訓練の成果を発揮。地域を守る機敏な動きを披露しました。

7月号の主な内容

- まちの話題、郡体 〇〇〇 P 2～
- 議会だより 〇〇〇 P 5～10
- お知らせ ほか 〇〇〇 P 12
- 玉黄金 〇〇〇 P 16

5/30
(金)

畜産農家を後押し
敷料保管庫が完成

龍郷町は今年度、肉用牛の飼養環境の改善や子牛の高価格化を実現するために、戸口長田地区に「敷料保管庫」を設置しました。同施設を活用することで敷料の安定確保を図り、町内畜産農家の所得向上などが期待されます。

県の「地域ぐるみ防疫・衛生意識高揚対策事業」を活用。敷料保管庫は鉄骨造で床面積140平方メートル。堆肥を保管するほか、新たに購入したホイールローダーや2トダンプロトラックも駐車できます。



施設の管理は、町内の畜産農家6人で設立した敷料保管庫管理組合に委託。今後、町内の畜産農家にも加入を呼びかけ、畜産の振興を進めていきます。

6/30
(月)

子どもたちの安全を確保
通学路の合同点検

龍郷町は、平成26年度町通学路安全推進会議及び通学路合同点検を実施しました。町内各校区の通学路を実際に歩き、子どもたちの安全確保に向けて危険箇所を把握しました。

同会議などは「龍郷町通学路交通安全プログラム」に従って実施。通学路の合同点検では、町内の5小学校、12カ所の点検要望箇所を県大島支庁建設課や奄美警察署交通安全課、PTA代表者ら、各関係者でひとつひとつチェック。危険箇所の現状を把握し、今後の対応策などについて意見を交換しました。今後、点検箇所や進捗状況などについては、龍郷町ホームページなどに掲載を予定しています。



7/1
(火)

「社会を明るくする運動」
啓発パレード

毎年7月は、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラを推進する「社会を明るくする運動」（法務省主催）の強調月間です。龍郷町保護司会は、町内一円で啓発パレードを行い、明るい社会の構築を呼びかけました。

パレードには、同保護司会6名のほか、役場町民税務課職員らが参加。町内各集落を巡回してマイクで呼び掛けたほか、大型ショッピングセンターでは、チラシなどを配り理解と協力の輪を広げました。

また、パレードに先立ち、6月24日には龍郷町役場を訪れ、法務大臣などがらのメッセージを徳田康光町長に伝達しました。



熱戦「郡体」

龍郷町 サッカー2連覇達成！各競技で活躍！！



激しい攻防を
繰り広げた全空連空手



本塁打などで初戦を突破した
ソフトボール男子



個人戦上位など
活躍した相撲



地元開催で力を尽くした
バレーボール男子



ネット際の熱戦を
展開したテニス



集中力を
高めて臨んだ剣道



サッカーは一丸となり
大会2連覇を果たしました

第68回鹿児島県民体育大会・第55回大島地区大会(郡体)が7月12～20日の5日間、奄美群島各地で行われました。龍郷町は、サッカーで大会2連覇を達成。そのほかの団体競技では、バレーボール女子、ハンドボール、ラグビー、カヌー女子、グラウンドゴルフで準優勝に輝きました。

本町選手団は、22競技に320名が出場。郷土の誇りを胸に熱戦を繰り広げた一場面を振り返ります。

自然の博士たちと行く

奄美の自然 じっくり体験会

夏休みの
自由研究に
バッチリ!

奄美大島には、世界に自慢できる、素晴らしい自然があります。
今回は自然の中に飛び込んで、じっくり味わってみましょう。
大学の先生など、自然の博士が皆さんをご案内します。
奄美の生物の多様性に触れる、とても貴重な機会です。
お見逃しなく！ 夏休みの自由研究にも使えます。

日 時：平成 26 年 8 月 19 日（火） 集合 15:00 解散予定 17:00

集 合：龍郷町 奄美自然観察の森 「森の館」の中で受付（雨天決行）

内 容：奄美自然観察の森の自然探検（森を歩きながら昆虫、植物、鳥、
哺乳類、両生類、は虫類等の観察を行います。）

参加費：無料

定 員：20 名（締切 8 月 15 日、ただし定員になり次第締め切ります）

持ち物：カメラ・双眼鏡・虫眼鏡（お持ちの方）、タオル、帽子、水筒、
ノート、筆記用具、下敷き、雨具（雨天の時）

案内人：山田文雄先生（クロウサギ博士）、福田晴夫先生（昆虫博士）
横田昌嗣先生（植物博士）他

申込方法：龍郷町役場 生活環境課 担当：小林

電話：0997-69-4525 FAX：0997-62-2535

（参加者のお名前、年齢、ご住所、自宅電話・携帯番号をお知らせください）

※ご希望の方に、当日撮影した写真のデータをご提供可能です（自由研究の資料作成等にご利用ください）

主催：奄美大島生物多様性地域戦略策定運用協議会
（龍郷町、大和村、奄美市、宇検村、瀬戸内町）

この体験会は、奄美大島の生物多様性地域戦略（仮称）を作成するための事業の一環として実施するものです
参加者アンケートへのご協力をお願いいたします。

龍郷町 議会だより

発行 / 龍郷町議会
編集 / 議会だより編集委員会
〒894-0192
大島郡龍郷町浦 110 番地
TEL 0997-62-0111 (内線 155)
FAX 0997-62-2535



奄美群島市町村議会議員大会(宇検村)

第162号

平成26年第2回定例会

- ・一般質問（4名が登壇）・・・・・・・・・・ 6～9ページ
- ・議決結果ほか・・・・・・・・・・・・・・・・ 10ページ



田畑 浩 議員

公園整備について

問

町内には、小さな子供たちを安心して遊ばせる公園がない。町内のどこかに、整備できないか。

答

本町の公園整備計画は、平成23年度に新たに「龍郷町総合運動公園整備基本構想」を策定し、将来的な基本構想を基に各種事業を導入していく計画と、平成25年度に国土交通省の認可を受けた「都市再生整備計画事業」、平成26年度から平成30年度の5年間の計画の中で、浦公園整備とポケットパーク整備、交流広場整備等を計画しているところであるが、事業実施につい

ては、各年度の財政状況等を十分に勘案しながら実施しなければならぬと考えられています。

バス停の整備について

問

町内のバス停には、イスや日よけ・雨よけの無いところがたくさんあるが、そのような整備はできないか。

答

バス停の整備について、現在、町内に10カ所の屋根付きの停留所が設置されていますが、平成26年度は、社会資本総合交付金事業(効



果促進事業)により、根原地区とビッグII前の国道沿いに、平成27年度は、龍南中前国道沿いに整備する予定であります。

今後も、要望のある箇所については、現地の用地等の調査を実施し、計画的に整備していきたいと考えています。

松くい被害木の現状について

問

3月議会でも質問しましたが、その後、伐倒駆除の状況はどうなっているか。

答

松くい虫の被害については、前回は、前

の定例会において、議員からの被害木の対策について、中原議員から町道沿線での松くい虫被害による倒木の安全対策についての質問があり、県から委託を受けての伐倒駆除事業の実施状況や、道路沿い・人家近くの伐採などについて答弁しているところです。

今年度も、県からの松くい虫被害木駆除事業について実施してまいります。委託事業で対処できない道路敷きや人家周辺の被害木対策については、本議会に予算を計上させて頂き、松くい虫による危険度の高い被害木から伐採してまいります。

養蚕業について

問

3月議会でも質問しましたが、その後、企業との情報交換等が行われたのか。

答

前回の定例会において議員から質問があり、企業との情報交換を密にしながら、本町における養蚕業の新たな可能性について検討してまいりたいと答弁しているところで、4月下旬には株式会社奄美養蚕の森田社長から会社の養蚕への取り組み状況について説明を受けたところです。

養蚕業については、職員の知識も薄いことから、先日、奄美養蚕が栽培している桑畑と養蚕作業所を視察しているところで、今後とも機会あるごとに情報交換等を行ってまいりたいと考えております。



窪田 圭喜 議員

荒波地域活性化について

問

龍郷・円・秋名各小学校校区、少子化対策特別助成制度実施について。

答

本町の人口は6千人を維持し、横ばいの状態であるが、荒波地区は約半分に減少、少子高齢化が顕著に表れています。

空家再生事業等で、本年度も幾里集落に1棟整備計画をし、児童生徒のいる世帯を入居条件に計画しています。

問

地域町民と組織作りに行政の指導を求めます。

来年10月は国勢調査の年であるので、1家族でも多

く町民を増やすように努力してもらいたい。

答

校区の方々に、定住促進、山村留学、少子化対策等の組織を作ったあと、行政も指導致します。

また、小規模な予算で出来る簡易な空き家改修事業も考えております。

港湾漁港の

照明施設について

問

漁港の照明点灯時間が異なっている。なお、9年間に2名の方が港で死亡しております。漁の種類で、出港時間・帰港時間も異なりますので、自動センサーで

も取り付けられないか。

答

漁業関係者に支障をきたしているようであれば、随時補修点検を行い、集落民及び漁業関係者の要望で時間帯をセツトします。

町道秋名1号線の

今後の計画について

問

町道秋名1号線の今後の施行計画は、どのようなになっているのか。

答

公共工事となりますと、多額の経費が掛かることは理解していると思えます。今後の対策の一つとして、陸上自衛隊で受託する土木

事業で訓練目的も達成でき、民政に寄与するといった、自衛隊による復旧工事の工法等も視野に入れながら検討をさせていただきたい。

問

陸上自衛隊は、労力奉仕と機材も持ち込みです。で、多額の経費の節約であり、12カ所の改修箇所を、3カ月位で完了するような話を聞いております。このようなチャンス逃がさないで、施工実現を求めます。

答

中山農園から太郎橋までの区間は、森林浴や刀鍛冶屋跡の文化財もある町道です。7月に提出をされる測量設計見積書等を見たと、検討いたします。

自衛隊誘致について

問

自衛隊誘致について、町長の考えは。

答

陸上自衛隊警備部隊の配備は、南西諸島の防衛力強化のほかに、災害時の初動体制や復旧支援に大きな力を発揮する事は周知の事実であり、災害時の対応体制の強化という視点からは、ありがたい事だと思っておりますが、住民の中で賛否両論あることから、住民の皆様や議会の意見等を聞きながら、慎重に判断する必要があります。問題だと思っております。

次の定例会は9月中旬

を予定しています

議会を傍聴してみませんか？

受付に住所氏名を記入するだけです

場所：龍郷町役場2F



碓山 幾郎 議員

公立学校での土曜授業の解禁について

問

公立学校での正規の土曜授業が、今年度から解禁されたと報道されているが、本町での取り組みはどのようなになっているか。

答(教育長)

土曜授業の実施といいますが、かねて行われている教科等の学習と受け取られがちですが、その趣旨は、週5日制の導入により、休業日となった土曜日を必ずしも有意義に過ごせない子どもたちが多いのではないかと指摘があり、これまで以上に豊かな教育環境を提供するために、学校・家庭・地域の3者が連携し、役割分担しながら、

子どもたちの成長を支えることが重要であるとして、文科省は、その方策の一つに土曜授業の導入・実施を方向付けているところです。

本県においても、1市1町にモデル校を指定し、調査・研究しており、その成果と課題を検証し、方向付けることとしております。本町も県の動向を見極めながら検討していく所存です。

学校施設の対策について

問

幼稚園庁舎の対策と校庭拡張について。

答(教育長)

現在、学校施設の整備については、国の施策により、耐震化対策・老朽化対策等を推進しているところで、本町では、大規模改造事業として校舎及び屋内運動場を主に事業を展開しているところです。

今後、幼稚園庁舎と校庭

拡張につきましては、赤徳校区民会議や児童生徒の推移を勘案しながら慎重に検討していきます。

問

学校の体育用具(備品等)の整備について。

答(教育長)

各学校より要望を聞き、学校関係者とヒアリングして、必要性や緊急性、危険性等を勘案し、予算要求し、その範囲内で学校の要望に沿うよう、安心・安全な教育環境整備に心がけているところです。

竪穴式住居の修復について

問

赤徳小中学校に復元されている石積み囲い竪穴式住居があるが、屋根が腐食し、そのまま放置されている。修復する考えがあるか。

答(教育長)

この竪穴式住居は、児童生徒や教職員の文化財教育

の教材として、町民はじめ一般については、歴史の学習の場や観光資源として活用するため、専門的な知識を持った教職員の指導や県文化財課の協力のもと、赤徳小中学校PTAの奉仕作業と町からの予算措置により平成18年2月に完成いたしました。

その後、平成21年にはPTAの奉仕作業により茅葺き替えが行われたとの事ですが、台風や災害等により屋根材の茅が飛ばされ、住居の中には土砂が堆積して現在の状況となっています。

修復の考えは、とのことについては、当時、学校との協議により完成後の維持管理は学校とPTAですということ、学校の引継事項となっていることと認識しております。



す。しかしながら、貴重な文化財の復元住居ですので、学校や関係者の意見を聞き、将来的に堆積した土砂を取り除き、建設当時と同じように復元して、学校教材として活用する方向性が見い出せたら、茅を葺き替えるなど、町としても財政支援について検討しなければならぬと考えております。



徳永 義郎 議員

観光振興について

問

国立公園や世界自然遺産登録へ向けての本町の取り組みは。

答

奄美・琉球世界自然遺産登録に向けては、「奄美・琉球」を世界遺産暫定一覧表に記載することを政府が決定して以来、平成26年度中に登録の前提となる国立公園指定に向けて手続きを進めているところです。

今後は、奄美群島の自然環境の適正な保全だけでなく、観光振興や地域振興が期待されることから、行政・民間・地域住民が一体となって受け入れ体制の整備を図っていく必要がある

と考えています。

問

海水浴場の設置への取り組みは。

答

観光の観点からも、安心・安全に海水浴ができる場所の確保とともに、トイレ・シャワー施設、さらには監視員の配置などの課題を検討しながら、善処してまいりたいと思います。

施設整備につきまして、県が事業実施主体の「魅力ある観光地づくり事業」に要望箇所を提案しているところです。



町総合グラウンドの整備について

問

今後の公園整備を含めた、町総合グラウンドの再整備計画は。

答

平成4年度に「龍郷町総合運動公園基本計画」が策定され、この計画に基づいて体育・文化センター等の整備がなされた経緯があります。

しかし、基本計画も時代の流れの中で現実的でない部分もあつたことから、平成23年度に新たに整備基本構想を策定しております。実際の各施設の事業導入につきましては、龍郷町総合振興計画の中で計画年度を定め、有利な補助事業の精査、各年度の財政状況等を十分に勘案しながら、慎重に導入計画をしなければならぬと考えています。

教育行政について

問

学校給食の地産地消への取り組み、食育への対応は。

答

(教育長)

学校給食における地産地消の推進につきましては、給食を通じて季節ごとに収穫される農作物の提供により、地域の食文化や産業について理解を深めることができる安心・安全な食材であると考えております。

また、調達した地場産食材で季節行事に合わせた食材、献立の工夫や、学期ごとに鶏飯や豚骨などの郷土料理の献立を提供して、児童生徒への周知や理解を深めるように努めているところです。

食育の推進については、偏った栄養摂取、朝食欠食などの食生活の乱れや、肥満・痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題

防災対策について

問

防災行政無線の整備状況と整備後のメンテナンスは。

答

平成22年度から従来のアナログ方式をデジタル方式に切り替える事業を実施しており、平成26年度の中勝再送信局整備と玉里集落・中勝集落の個別受信機設置で完了する予定となっています。

整備後の保守については、現在、奄美通信システムに保守業務を委託しています。電池の液漏れなど使用者の責によるものは個人負担で、その他の動作不良などの修繕については、町負担を考えています。

第2回定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(承 認) ・龍郷町税条例の一部を改正する条例 ・龍郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ・平成25年度龍郷町一般会計補正予算 (第5号) ・平成25年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算 (第5号) ・平成25年度龍郷町介護保険事業特別会計補正予算 (第3号) ・平成25年度龍郷町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号) ・平成25年度龍郷町簡易水道事業特別会計補正予算 (第5号) ・平成25年度龍郷町生活排水処理事業特別会計補正予算 (第4号) ・平成25年度龍郷町デジタル放送事業特別会計補正予算 (第4号) ・龍郷町嘉渡生活館敷地に係る訴え提起	承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員) 承認(全員)
(議 案) ・龍郷町敷料保管庫の設置及び管理に関する条例の制定 ・龍郷町過疎地域自立促進計画の変更 ・龍郷町辺地総合整備計画の変更 ・奄美群島広域事務組合規約の変更 ・平成26年度龍郷町一般会計補正予算 (第2号) ・平成26年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算 (第1号) ・平成26年度龍郷町簡易水道事業特別会計補正予算 (第1号) ・平成26年度龍郷町生活排水処理事業特別会計補正予算 (第1号) ・龍郷町町道路線の認定 ・龍郷町町道路線の変更	可決(全員) 可決(全員) 可決(全員) 可決(全員) 修正可決(全員) 可決(全員) 可決(全員) 可決(全員) 可決(全員) 可決(全員)

・農業委員 議会推薦 岡山 俊一 龍郷町浦 1852番地

請願・陳情の状況

番 号	件 名	提 出 者	結 果
陳情第3号	少人数学級の推進など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2015年度政府予算に係る陳情書採択の要請について	龍郷町大勝420-2 本田 英子	継 続 審 査

第57回奄美群島市町村議会議員大会 (5月22日、宇検村)

【提出議題】

1. 主要地方道名瀬瀬戸内線の道路改良事業について (大和村・宇検村・瀬戸内町提出)
2. TPP交渉におけるサトウキビ、畜産等の例外品目扱いについて (奄美市提出)
3. 地震・津波・一般災害を想定した学校整備について (龍郷町・喜界町提出)
4. 鹿児島県立德之島農業高等学校跡地に大島養護学校分校設置を求める事について (徳之島町・天城町・伊仙町提出)
5. 土地改良事業における地方公共団体の起債枠ガイドライン見直しについて (和泊町・知名町・与論町提出)
6. 防災・減災対策について (議長会提出)
7. 離島航路への福祉車両の配備及び船舶両舷へのエスカレーター又はエレベーターの設置に対する助成制度について (議長会提出)

【自治功労表彰】(10年以上在職)

龍郷町からは、岩崎晴海議員、中原正栄議員、前田豊成議員が表彰を受けました。



全議員を代表して表彰を受ける岩崎議員

統合失調症患者の家族教室

～学び合い・語り合い・支え合い～

統合失調症患者のご家族を対象に「家族教室」を開催します。

参加はご家族に限らせていただきますので、同じ悩みを抱えるご家族同士、思いを共有し、語り合しましょう。家族の対応方法を考えたり、患者さん自身から体験談を聴く時間もありますので、ぜひご参加下さい。

【日時・内容・会場】

日時	時間	内容	会場
【第1回】 8月22日(金)	14～16時	①講話：「統合失調症ってどんな病気？」 講師：奄美地区障がい者等基幹相談支援センター 精神保健福祉士 大津 敬氏 ②交流会	大島支庁4階 中会議室
【第2回】 9月26日(金)	14～16時	①体験談：病気と付き合う患者さんの思いを聴こう！ ②講話：「くらしを支える社会資源のお話」 講師：名瀬保健所職員 ③交流会	
【第3回】 10月24日(金)	14～16時	①家族SST※：こんなとき家族はどう対応する？ 講師：公益財団法人慈愛会奄美病院 精神保健福祉士 西牟田 智子氏 ②交流会	

- 対象者：統合失調症患者のご家族
- 費用：無料
- 主催：大島支庁地域保健福祉課（名瀬保健所）
- 申込み：
参加をご希望の方は **平成26年8月12日(火)**までに名瀬保健所へ電話でお申し込みください。
なお、ご希望する回だけの参加も可能です。



※SST：社会生活技能訓練（日常生活上のコミュニケーションの方法を集団で学習・習得していく訓練）

- 申し込みいただいた個人情報は、今回の家族教室でのみ使用し、外部にお知らせすることはありません。

～お申し込み・お問い合わせ～

大島支庁地域保健福祉課地域支援係（名瀬保健所）担当：吉村・勇

電話：0997-57-7243

**戦争犠牲者追悼式と
平和祈念の黙禱について**

来る8月15日の終戦記念日にあたり、日清・日露戦争以降の本町出身戦争犠牲者に対して、町を挙げて追悼の意を捧げるため、左記日程により追悼式を挙行いたします。

町民の皆様におかれましても、戦争犠牲者のご冥福と世界の恒久平和を祈念し、ラジオ、テレビの時報に合わせて正午から1分間の黙禱をお願い致します。

【日時】平成26年8月15日(金)

午前10時30分から

【場所】「平和の塔」前

(町中央公民館隣)

**鹿児島県出身沖縄戦没者
追悼式参列遺族の募集**

鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式への参列を希望される遺族の方を募集します。

【期日】平成26年11月11日(火)

※前日からの団体行動になります。

【場所】鹿児島霊園(沖縄県糸満市)

平和祈念公園内(摩文仁の丘)

【対象者】沖縄及び沖縄近海での戦闘で戦没した方の配偶者及び三親等内の遺族

【申込期間】平成26年8月1日(金)

～8月29日(金)

【募集人員】9人※申し込み多数の場合は選考となります。

【申込先】役場町民税務課戸籍係

【問い合わせ先】町民税務課戸籍係

☎0997・62・3111(内線

132)、県庁社会福祉課☎099

・286・2830

**平成26年度慰霊巡拝
の実施について**

政府は昭和28年から戦没者遺骨の収集に努力を重ねてきましたが、本事業の特殊性からすべての遺骨を完全に収集することは事実上不可能であることから、ご遺族の要望に因應するため、旧主要戦域となった陸上及び遺骨収集の望めない海上等における戦没者を対象として、慰霊巡拝を行うこととしています。これについて、下記の内容で参加の募集を行っ

ております。参加については選定等がありますので、詳細は町民税務課戸籍係☎0997・62・3111(内線132)までお問い合わせください。

派遣地域	実施予定時期	実施期間	派遣予定人員 (派遣人員)	内申締切日 (県締切日)	
地名					
マリアナ諸島	11月29日(土)～12月6日(土)	8日間	15名	8月19日(火)	
トラック諸島	1月24日(土)～1月31日(土)	8日間	15名	10月14日(火)	
フィリピン	2月18日(水)～2月27日(金)	10日間	60名	10月17日(金)	
硫黄島(3次)	2月24日(火)～2月25日(水)	2日間	100名	10月17日(金)	
マーシャル諸島	3月7日(土)～3月15日(日)	9日間	20名	10月28日(火)	

行政相談所を開設します

毎日の暮らしの中で、国の仕事などについての要望や苦情などはありませんか。行政相談委員は、地域での身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組み、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などの仕事を行っています。

なお、相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。龍郷町の行政相談委員は、窪島まさき 将公さん(上戸口)です。

▼平成26年度の行政相談所開設日

- ・8月20日 玉里コミュニティセンター
- ・9月17日 秋名コミュニティセンター
- ・10月15日 龍郷町中央公民館
- ・11月19日 浦生活館
- ・12月17日 龍郷保健福祉館
- ・1月21日 円公民館
- ・2月18日 手広地区振興センター
- ・3月18日 中勝公民館



★お酒があなたの問題ですか？

AAがお役に立ちます！

AA (アルコールリクス・アノニマス=無名のアルコール依存症者たち)

あまみアダングループ



ミーティングのご案内

(2014年1月14日現在)

【AAとは？】

AAとは、自らに飲酒の問題があり、その飲酒のとらわれから回復しようという人たちの自助グループです。“酒をやめたいという願がある”ということだけがメンバー条件であり、それ以外のことは一切問われません。

現在は日本全国で570余りのグループが1,000箇所以上の会場でミーティングを開催しており、5,000人以上のメンバーが回復のためにミーティングに通っています。



各曜日のミーティング会場の地図は、裏面をご覧ください。

★ 火曜日 午後 6:30~7:30

名瀬公民館 3階 和室

(奄美市名瀬幸町25-12)

TEL 0997-52-1816

【クローズド ミーティング(※)】

☆ 金曜日 午後 6:30~7:30

名瀬公民館 金久分館 2階 和室

(奄美市名瀬長浜町5-1)

TEL 0997-53-5699

【オープン ミーティング(※)】

★ 土曜日 午後 2:00~3:00

地域活動支援センター「ゆらい」2階

(奄美市名瀬塩浜町13-1)

TEL 0997-57-7417

【オープン ミーティング(※)】

※ミーティングの種類について

- ・クローズド … 参加は飲酒に問題を感じているご本人に限らせていただきます。
- ・オープン … ご家族や医療、福祉、行政のご関係者など、ご本人以外の方も参加できます。

◆ お問い合わせ ◆

* AA九州・沖縄セントラルオフィス
099-248-0057

* あまみアダングループ 求(kyu)
090-3400-7461



一緒によくなってゆこうよ！



■台風時の停電情報をチェック！
台風による停電時には、電話がつかないことが多くなることがあります。台風等非常災害時の停電情報は左記のホームページでもご確認くださいませ。

■停電への備え

停電時に必要なもの(例)

- 携帯ラジオ □懐中電灯
- 飲料水 □携帯電話の充電機(電池式)
- 乾電池 □ため水(生活用水)

なお、強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかりと固定しましょう。

■災害が起きたら

切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九州電力へご連絡ください。雷ついたり水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検ください。(注)集中豪雨時にもご注意ください。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>

パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

■携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



奄美法律センター 無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民も無料で相談することができます。

8月相談日のお知らせ(派遣相談) ※必ず電話予約が必要です(先着順)

- ・8/7 (木) 清水 沙知 弁護士(午後1時~4時半)
- ・8/21 (木) 鈴木 穂人 弁護士(午前9時半~11時半)
- ・8/28 (木) 山口 大観 弁護士(午前11~12時、午後1時~3時半)

◇もち時間は一人30分間です。(事前に相談内容をまとめておくと効率的です。また、同じ人が続けて申込されることはご遠慮いただいています)

【お問い合わせ・予約先】奄美市役所市民協働推進課市民生活係

☎ 52 - 1111 (内線 1715・1716) (受付時間：午前 8 時半~午後 5 時 15 分)

お誕生おめでとう申し上げます

【6月届出】

窪島 結心	保護者名 上戸口 奨
横尾 碧人	仲広 中勝
井村 海陽	純平 苜徳
小野 可織	恭一 苜徳
柿 恒誠	喜忠 苜徳
隈元 景心	伸之助 秋名
山原 來華	理志 瀬留

ごめい福をお祈りいたします

【6月届出】

泉原 勝廣	(65) 屋人
野村 裕太	(20) 赤尾木
田畑 千草	(93) 嘉渡(龍郷の里)
森山 博敏	(91) 赤尾木
川畑 フサエ	(79) 浦(愛寿園)
麓川 紗恵子	(84) 下戸口
西田 菅野	(84) 赤尾木(星の園)
武野 忠利	(84) 大勝

香典返しお礼(社会福祉協議会)

【6月届出】

- ・奄美市名瀬の麓川行一さん
(故麓川紗恵子さんの子)
- ・大勝の武野サダさん
(故武野忠利さんの妻)

香典返しお礼(その他団体)

- ・奄美市名瀬の麓川行一さん(故麓川紗恵子さんの子)から下戸口集落、下戸口天川クラブへ。
- ・秋名の西田勝美さん(故西田菅野さんの弟)から、秋名老人クラブ稲葉会へ寄付。
- ・中村公一さん(故中村眞砂さんの子)から、秋名老人クラブ稲葉会、幾里老人クラブ稲穂会へ。
- ・圓崎一郎さん(故圓崎壽磨人さんの弟)より、嘉渡集落へ。
- ・大勝の武野サダさん(故武野忠利さんの妻)から、大勝集落、大勝老人クラブへ。
- ・碓山和久さん(故碓山田鶴子さんの子)から、赤尾木老人クラブへ。

龍郷町の人口

	平成26年6月末現在	前月比
世帯数	2,966	-4
人口	6,068	0
男	2,941	+1
女	3,127	-1

8月行事予定表

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。

日	行事名等	時間	場所
1 (金)	保健センター2階開放日	10:00～	どうくさあや館
	はつらつ体操教室	14:00～	大勝生活館
3 (日)	子ども会スポーツ大会	9:00～	りゅうゆう館
5 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
7 (木)	3歳児健診	13:00～	〃
	でいでいクラブ	13:30～	〃
8 (金)	かめのこクラブ	10:00～	〃
12 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	〃
14 (木)	乳児健診・BCG予防接種	12:30～	〃
	でいでいクラブ	13:30～	〃
15 (金)	戦争犠牲者追悼式	10:30～	「平和の塔」前
	はつらつ体操教室	14:00～	大勝生活館
17 (日)	第39回龍郷町壮年ソフトボール大会	8:30～	町中央グラウンド
19 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
20 (水)	たつごう在宅家族の会	14:00～	町中央公民館
21 (木)	でいでいクラブ	13:30～	どうくさあや館
22 (金)	かめのこクラブ	10:00～	〃
23 (土)	第4回子ども博物学土講座	8:40～	町中央公民館ほか
26 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
28 (木)	でいでいクラブ	13:30～	〃

8月のどうくさ会

時間 午前9時半～ / 午後2時～

場所 各集落公民館

★ 高年齢者の健康増進を目的としています。
★ 時間は放送等でご確認ください。
お気軽にご参加ください。

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
						1日	2日
午後						瀬留	安木屋場
	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
午前	*	*	*	赤尾木	*	*	*
午後	*	*	上戸口	円	手広	*	玉里
	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
午前	*	*	嘉渡	*	*	*	*
午後	*	芦徳	秋名/幾里	中戸口	龍郷	安木屋場 瀬留	*
	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
午前	*	*	*	円	*	*	*
午後	*	浦	*	赤尾木	*	*	*
	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
午前	*	*	*	*	龍郷	*	*
午後	*	*	嘉渡	*	大勝	*	*
	31日						
	*						



さと なつお
里 夏生 くん
H25.7.15 生
父 貴彰 母 尚美 玉里



ひがし ここ
東 瑚子 ちゃん
H25.7.6 生
父 和馬 母 いずみ 中勝



まつい じんだ
松井 仁汰 くん
H25.7.3 生
父 仁志 母 由紀子 中勝



はつき けんと
羽月 健人 くん
H25.7.29 生
父 浩一 母 久実 中勝

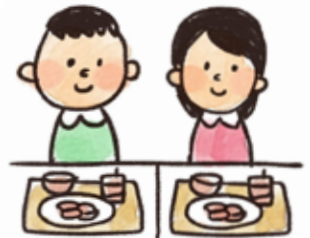


かない そうじろう
金井 蒼二郎 くん
H25.7.24 生
父 志人 母 怜子 下戸口



たかはし ぜんた
高橋 善大 くん
H25.7.22 生
父 雅也 母 くるみ 龍郷

満一歳になりました。
この子たちに誇れる町を
みんなでつくりましょう。



町長と一緒に「給食おいしい！」

赤徳小中学校で給食交流会

毎年6月の「食育月間」に合わせて、赤徳小中学校は6月24日、徳田康光町長を招いて「給食交流会」を開きました。児童たちは、栄養たっぷりの給食を味わいながら、龍郷町の未来について意見を交換。食を通じてコミュニケーションなどを学びました。

小学6年生5人が歓迎。この日の献立は、地場産の野菜などをふんだんに使ったビビンバと茎ワカメのスープ、ムース、牛乳が並び、徳田町長と一緒に美味しそうにほおばりました。

給食の合間には、児童たちが自己紹介や家族の話、将来の夢などを発表。徳田町長が「どんな龍郷町になってほしい？」と質問すると、「公園を整備してほしい」などとお願いました。

食育月間は、食育推進運動を重点的・効果的に実施し、食育の浸透を図るための月間として定められます。徳田町長は昨年10月に就任して、初めての給食交流となりました。

